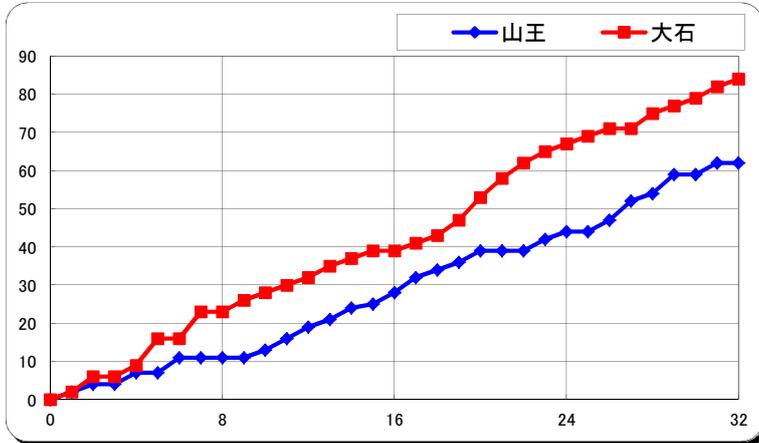




【得点経過】



大会名	東日本大震災復興支援平成24年度全国中学校体育大会第42回全国中学校バスケットボール大会																
会場	春日部市総合体育館																
日時	平成24年8月22日(水) 16:10																
コート	Fコート	第6試合															
カテゴリ	男子	予選Fリーグ															
主審	茂泉 圭治 (神奈川県)																
副審	笠 克彦 (佐賀県)																
Team A		Team B															
山王	62	84 大石															
(秋田県)	<table border="1"> <tr><td>11</td><td>1st</td><td>23</td></tr> <tr><td>17</td><td>2nd</td><td>16</td></tr> <tr><td>16</td><td>3rd</td><td>28</td></tr> <tr><td>18</td><td>4th</td><td>17</td></tr> <tr><td colspan="3">OT</td></tr> </table>	11	1st	23	17	2nd	16	16	3rd	28	18	4th	17	OT			(埼玉県)
11	1st	23															
17	2nd	16															
16	3rd	28															
18	4th	17															
OT																	

【BOXスコア】

Team A		山王						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	成田 岳	×	27	8	0	3	0	
5	鈴木 海星	×	8	0	3	2	0	
6	杉本 天昇	×	16	0	6	4	0	
7	渡邊 愛大	/	0	0	0	0	0	
8	小野 圭介	×	0	0	0	0	0	
9	伊藤 慶一郎	/	0	0	0	0	0	
10	三浦 拓郎	DNP	0	0	0	0	0	
11	川村 裕太郎	×	11	0	5	1	0	
12	佐藤 聖	DNP	0	0	0	0	0	
13	高木 和仁	DNP	0	0	0	0	0	
14	大森 宇栄	DNP	0	0	0	0	0	
15	佐藤 凧斗	DNP	0	0	0	0	0	
16	長谷部 海斗	DNP	0	0	0	0	0	
17	安杖 海人	DNP	0	0	0	0	0	
18	古宇田 曜平	DNP	0	0	0	0	0	
監督	小納 英之						0	
コーチ	齊藤 徳子						0	
合計			62	8	14	10	0	

Team B		大石						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	遠藤 和希	×	3	0	1	1	0	
5	横地 夏樹	×	22	2	8	0	0	
6	戸田 健介	DNP	0	0	0	0	0	
7	堀内 孟	/	2	0	1	0	0	
8	阿部 諒太郎	×	18	0	7	4	0	
9	赤塩 翔	/	6	0	3	0	0	
10	阿辻 礼磨	×	11	0	5	1	0	
11	佐藤 良輝	/	4	0	2	0	0	
12	坂本 天空	/	3	1	0	0	0	
13	盛實 海翔	/	0	0	0	0	0	
14	三田 裕介	/	5	1	1	0	0	
15	星 淳太	DNP	0	0	0	0	0	
16	山口 大希	DNP	0	0	0	0	0	
17	阪本 碧	×	10	2	2	0	0	
18	大桃 佑介	DNP	0	0	0	0	0	
監督	伊藤 裕一						0	
コーチ	田中 敦子						0	
合計			84	6	30	6	0	

【戦評】

1Q、山王はオールコート2-2-1ゾーンDefとオールコートマンツーマンDefを組み合わせでのスタート、対する大石はオールコート2-2-1ゾーンDefから2-3ゾーンDefでの始まりとなった。展開の速いゲームでお互いに速攻を狙いあう試合展開で、山王は#6のドライブインを中心にゲームを展開し、大石は#5の3Pなど外からシュート、さらにOffリバウンドを制し試合を優位にすすめる。山王11-23大石で1Q終了。2Qに入り、大石は短い時間でメンバーチェンジを繰り返し、運動量豊富なDefで試合を展開する。山王は大石の激しいディフェンスを嫌がり、パスやシュートミスが目立つようになった。山王は#4の3Pなどで追いつくも、大石は外からのシュートとドライブインをうまく組み合わせ、試合の主導権を握ったまま離さなかった。山王28-39大石で2Q終了。

3Q、開始早々、山王は#4の3Pや#11のOffリバウンドなどで反撃を試みる。大石は#5のドライブインを中心に得点を重ね、山王を突き放す。さらに大石の執拗なDefに、山王は段々とミスが目立つようになってきた。山王44-67大石と大石が大きくリードを広げ、3Q終了。4Q、山王は#4の3PからOffリバウンドに積極的に飛び込み、粘りのあるOffをみせる。しかし、大石もドライブインから合わせるプレーを中心に得点を重ね、簡単には点差を詰めさせない。20点差をはさんで、一進一退の攻防が続いた。山王62-84大石という結果になった。両チームとも持ち味を十分に発揮し、中でも大石の激しいDefが際立った好ゲームであった。

【戦評記入者】

坂巻 勝

埼玉県中学校体育連盟 バスケットボール専門部